

# JIS

## 鉄及び鋼—モリブデン定量方法

JIS G 1218-1994

(2008 確認)

平成11年3月20日付け追補1あり

平成6年9月1日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

---

主務大臣：通商産業大臣 制定：昭和 29.3.29 改正：平成 6.9.1

官報公示：平成 6.9.1

原案作成協力者：社団法人 日本鉄鋼協会

審議部会：日本工業標準調査会 鉄鋼部会（部会長 木原 諄二）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部標準業務課 産業基盤標準化推進室（☎100-8921 東京都千代田区霞が関1丁目3-1）にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 鉄及び鋼—モリブデン定量方法

G 1218-1994

Iron and steel—Methods for  
determination of molybdenum content

1. 適用範囲 この規格は、鉄及び鋼中のモリブデン定量方法について規定する。

備考1. この規格の引用規格を、次に示す。

JIS G 1201 鉄及び鋼の分析方法通則

JIS K 8001 試薬試験方法通則

JIS Z 8402 分析・試験の許容差通則

2. この規格の対応国際規格を、次に示す。

ISO 4941 : 1978 Steels and cast irons—Determination of molybdenum content—Photometric method

2. 一般事項 定量方法に共通な一般事項は、JIS G 1201による。

3. 定量方法の区分 モリブデンの定量方法は、次のいずれかによる。

- (1) ベンゾイン- $\alpha$ -オキシム沈殿分離酸化モリブデン(VI)重量法 この方法は、モリブデン含有率0.03 % (m/m) 以上12.0 % (m/m) 以下の試料に適用するもので、附属書1による。
- (2) チオシアン酸塩吸光光度法 この方法は、モリブデン含有率0.02 % (m/m) 以上9.0 % (m/m) 以下の試料に適用するもので、附属書2による。
- (3) チオシアン酸塩抽出吸光光度法 この方法は、モリブデン含有率0.001 % (m/m) 以上0.020 % (m/m) 以下の試料に適用するもので、附属書3による。